

2025年3月30日

## 川崎支部運営方針と活動（2024年04月～2025年03月）

川崎支部 支部長 山岸一雄

**【川崎支部方針】 当たり前のことを、馬鹿にしないで、当たり前に行う。  
正しいことを正しく行う。**

1. 役員構成： 別添え役割分担表を参照
  2. 基本運営：（川崎支部活動者の獲得＋川崎支部 HP 閲覧者の増加）  
若手役員のワークショップの提案を反映—マンネリ化打破と実験企画
  3. これまでの活動実績
    - ① 総会：中間総会は10月頃、WEB総会は当該期の3月末
    - ② 講演会：2～3回/年。動画で配信。登壇者：社会で活躍しているOB/OGの発掘。  
（企業経営者、コンサルタント、地誌保存会、東京都職員、川崎市役所職員 等）
    - ③ 都市大生によるコンサート：エレクトーン、アカペラ
    - ④ 親子で遊ぼう!!：世界で一つのカップヌードル作り、アンパンマン
    - ⑤ 川崎支部会員とのふれあい交流会
    - ⑥ 研究施設見学：国家プロジェクト 殿町国際戦略拠点 キングスカイフロント  
世界で最初の水素熱源のホテル等
    - ⑦ 戦争を後世に伝える見学会：日吉台地下30m防空壕、戦艦大和の出撃命令発信地  
負の遺産
    - ⑧ ミステリーツアー：川崎の魅力を再発見（古代の川崎市役所跡等）
    - ⑨ キャンパスツアー：歩きながらの講演会（講演費：川崎支部負担）
    - ⑩ パークゴルフ ⑪ 足で書いた支部便りの毎月発行：200頁 自費出版
    - ⑫ バス旅行 ⑬ お花見 ⑭ 落語会（柳家小ゑん—母校の先輩）
- （写真：主な行事）



（講演会：新聞部の学生も参加）



（都市大生によるエレクトーンコンサート）



(アカベラコンサート：参加者とジングルベルを合唱) (親子で世界で一つのカップヌードル作り)



(川崎支部会員との交流会)

(国家プロジェクト：キングスカイフロント)



(世界初の水素熱源のホテル)

(日吉台防空壕入口：モールス信号が消えた時が、飛行機での体当たりか撃墜された時) (負の遺産)



(ミステリーツアー：川崎市松寿弁財天)





(世田谷キャンパスツアー：設計者堀場教授(左端)による歩きながらの講演会)  
(設計の苦心やアイデア教示)

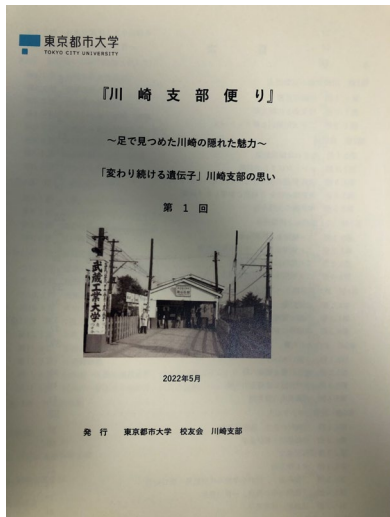


(パークゴルフ)

川崎支部便りとその目次(右)

川崎の隠れた魅力を再発見：足で調査・執筆  
(校友会本部や武蔵工業会館にも配布済み)

幹事有志の個人負担で製本・発行：校友会本部からの支援なし



目次

目次	3
序文	5
第1部 川崎支所の設置経緯	5
第1-1部 川崎支所の設置	7
第1-2部 校友会と川崎支所	9
第1-3部 ニュース掲載と夢キャンパス	11
第2部 麻呂橋	11
第2-1部 生まれは川崎鉄道	13
第2-2部 シェンゾクと麻呂橋	15
第2-3部 麻呂橋の増築と小田原線への乗り入れ	17
第2-4部 麻呂橋の増築と麻呂橋駅舎のあり方	21
第2-5部 麻呂橋の発展と今	25
第3部 ニュース掲載と行状	25
第3-1部 ニュース掲載と行状	27
第3-2部 ニュース掲載のテーマと小田原線	29
第3-3部 ニュース掲載の位置と意義	31
第3-4部 ニュース掲載の今後と活用	33
第4部 報告会報告	33
第4-1部 武蔵野線	35
第4-2部 川崎市立中央図書館	37
第4-3部 川崎市におけるまちづくりの発展	39
第5部 武蔵野線	39
第5-1部 八景の川	39
第5-2部 北の川と武蔵野線	39
第5-3部 水戸川と武蔵野線	41
第5-4部 武蔵野線と武蔵野線	47
第6部 世田谷の川	57
第6-1部 世田谷の川	57
第6-2部 伊豆川と世田谷	59
第6-3部 石川川	63
第6-4部 岸川	67
第6-5部 『世田谷』 世田谷の川	73
第6-6部 『世田谷』 世田谷の川	77
第6-7部 世田谷の川	81
第7部 川崎日本丸船と私	83
第7-1部 川崎日本丸船と私	83
第7-2部 日本丸船と私	91
第7-3部 日本丸船と私	93
第8部 川崎支所の歴史	95
第8-1部 川崎支所の歴史	95
第8-2部 川崎支所の歴史	99
第8-3部 川崎支所の歴史	105
第8-4部 川崎支所の歴史	109
第8-5部 川崎支所の歴史	113
第8-6部 川崎支所の歴史	117
第8-7部 川崎支所の歴史	119
第8-8部 川崎支所の歴史	123
第8-9部 川崎支所の歴史	127
第8-10部 川崎支所の歴史	131
第8-11部 川崎支所の歴史	135
第8-12部 川崎支所の歴史	139
第8-13部 川崎支所の歴史	143
第8-14部 川崎支所の歴史	147
第8-15部 川崎支所の歴史	149
第8-16部 川崎支所の歴史	151
第8-17部 川崎支所の歴史	153
第8-18部 川崎支所の歴史	155
第8-19部 川崎支所の歴史	157
第8-20部 川崎支所の歴史	159
第8-21部 川崎支所の歴史	161
第8-22部 川崎支所の歴史	163
第8-23部 川崎支所の歴史	165
第8-24部 川崎支所の歴史	167
第8-25部 川崎支所の歴史	169
第8-26部 川崎支所の歴史	171
第8-27部 川崎支所の歴史	173
第8-28部 川崎支所の歴史	175
第8-29部 川崎支所の歴史	177
第8-30部 川崎支所の歴史	179
第8-31部 川崎支所の歴史	181
第8-32部 川崎支所の歴史	183
第8-33部 川崎支所の歴史	185
第8-34部 川崎支所の歴史	187
第8-35部 川崎支所の歴史	189
第8-36部 川崎支所の歴史	191
第8-37部 川崎支所の歴史	193
第8-38部 川崎支所の歴史	195
第8-39部 川崎支所の歴史	197
第8-40部 川崎支所の歴史	199
第8-41部 川崎支所の歴史	201
第8-42部 川崎支所の歴史	203
第8-43部 川崎支所の歴史	205
第8-44部 川崎支所の歴史	207
第8-45部 川崎支所の歴史	209
第8-46部 川崎支所の歴史	211
第8-47部 川崎支所の歴史	213
第8-48部 川崎支所の歴史	215
第8-49部 川崎支所の歴史	217
第8-50部 川崎支所の歴史	219
第8-51部 川崎支所の歴史	221
第8-52部 川崎支所の歴史	223
第8-53部 川崎支所の歴史	225
第8-54部 川崎支所の歴史	227
第8-55部 川崎支所の歴史	229
第8-56部 川崎支所の歴史	231
第8-57部 川崎支所の歴史	233
第8-58部 川崎支所の歴史	235
第8-59部 川崎支所の歴史	237
第8-60部 川崎支所の歴史	239
第8-61部 川崎支所の歴史	241
第8-62部 川崎支所の歴史	243
第8-63部 川崎支所の歴史	245
第8-64部 川崎支所の歴史	247
第8-65部 川崎支所の歴史	249
第8-66部 川崎支所の歴史	251
第8-67部 川崎支所の歴史	253
第8-68部 川崎支所の歴史	255
第8-69部 川崎支所の歴史	257
第8-70部 川崎支所の歴史	259
第8-71部 川崎支所の歴史	261
第8-72部 川崎支所の歴史	263
第8-73部 川崎支所の歴史	265
第8-74部 川崎支所の歴史	267
第8-75部 川崎支所の歴史	269
第8-76部 川崎支所の歴史	271
第8-77部 川崎支所の歴史	273
第8-78部 川崎支所の歴史	275
第8-79部 川崎支所の歴史	277
第8-80部 川崎支所の歴史	279
第8-81部 川崎支所の歴史	281
第8-82部 川崎支所の歴史	283
第8-83部 川崎支所の歴史	285
第8-84部 川崎支所の歴史	287
第8-85部 川崎支所の歴史	289
第8-86部 川崎支所の歴史	291
第8-87部 川崎支所の歴史	293
第8-88部 川崎支所の歴史	295
第8-89部 川崎支所の歴史	297
第8-90部 川崎支所の歴史	299
第8-91部 川崎支所の歴史	301
第8-92部 川崎支所の歴史	303
第8-93部 川崎支所の歴史	305
第8-94部 川崎支所の歴史	307
第8-95部 川崎支所の歴史	309
第8-96部 川崎支所の歴史	311
第8-97部 川崎支所の歴史	313
第8-98部 川崎支所の歴史	315
第8-99部 川崎支所の歴史	317
第8-100部 川崎支所の歴史	319



(バス見学会：青梅の酒蔵と河合玉堂美術館)



(お花見)



(落語会：柳家小ゑん (富田実)：1975年1月工学部電子通信工学科中退  
1997年にスミソニアン天文台から『KOEN』と命名された小惑星がある)

#### 4. 今期の活動実績

- ① **中間総会**：2024.10.19 (土) (世田谷キャンパス)
- ② **幹事会**：2024.05.25 (土)、2024.06.15 (土)、2024.08.03 (土)、2024.09.28 (土)、  
2025.01.11 (土) (新年会を兼ねる)、2025.03.22 (土) (計 6回)
- ③ **講演会**：2024.06.15 (土) (奥沢地誌保存会会長 染野代表：経営 OB)  
2024.10.19 (土) (人間科学部教授 井戸ゆかり教授) (中間総会時)  
(演題：「児童期・青年期の発達理解とよりよいかかわり方」) (在校生 2名)  
・ **動画配信**でアーカイブ化—いつでも視聴可能



(自由が丘クラブにて—学生参加)

- ④ **戦争を後世に伝える見学会(過去体験型—戦争悲劇を風化させない)**：2024.05.25(土)  
・ 日吉台地下 30m防空壕、戦艦大和の出撃命令発信地、負の遺産を体感



(地下壕内：地下約 30m)

⑤ **研究施設見学（未来体験型）**：2024.07.05（金）

- ・ 国家プロジェクト 殿町国際戦略拠点 キングスカイフロント
  - ・ 川崎市殿町地区（羽田空港の南西、多摩川の対岸）に位置する、世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション拠点
  - ・ 世界で最初の水素熱源のホテル 等
  - ・ **在校生（新聞部）1名**、一般2名、**荒井兵庫支部長も参加。**
  - ・ 川崎支部から参加者へ1,000円を補助/人。



（世界初の水素熱源ホテル）

⑥ **研究室を見学（探検）しよう！（現在体験型）**：2024.11.02（土）（和多田主任教授）

**（実験企画－研究室の活動を広く理解する）**（11時開始）（ホームカミングディにて）

- ・ 研究室では何をしているの？探検しよう！（研究室を身近に感じる）
  - ・ 臨床器械工学研究室：ポスターによる研究内容の紹介、質疑応答
  - ・ 実機による動態展示：実機の説明、試乗等を含む体験、質疑応答
  - ・ 手術室見学：設備機器等の説明、手技の体験（電気メスによる模擬切開）  
質疑応答

⑦ **親子で遊ぼう!!シリーズ（現在体験型）**：2024.12.14（土）（開催なし）

- ・ ANA 整備工場の見学（川崎支部から1,000円を補助/家族）  
（開催なし－WEB 申込み開始 20秒で満席）  
（実施例：カップヌードルミュージアムで、世界で一つのカップヌードルを作る、  
アンパンマンミュージアムで親子・孫との触れ合い）

⑧ **川崎支部会員とのふれあい交流会（川崎支部会員や活動応援者から意見を聞く会）**：

2025.02.15（土）（田園調布駅前 レピュドール）

- ・ **川崎支部から1,000円を補助/人**
- ・ 校友会活動の広報－支部活動協力者の獲得を目指す。**（在校生（新聞会）1名参加）**

⑨ **お花見**：2025.03.22（土）（お弁当、お菓子や飲料は川崎支部負担）（参加者無料）

- ・ 川崎支部から1,000円を補助/人 **（在校生（新聞会）1名参加）**

⑩ 川崎支部便り（川崎や校友会の魅力を記載）：（継続）

- ・毎月、川崎支部 HP に掲載継続。
- ・2022 年に製本発行（支部役員負担で自費出版—校友会本部からの支援費は無し）
  
- ・参考書籍購入・現地調査交通費・プリンターインク代等：執筆者が個人で負担。
- ・（例：南武線の歴史や魅力、梶が谷貨物ターミナルーリニアモーターカー基地、川崎ゆかりの人、尾山台の昔 等）川崎の魅力（足で歩いて調査）（約 200 頁）。
- ・校友会本部、職場支部、地方支部等へ、製本や CD 版を配布済み（回覧することを松村前会長は了承済み）。⇒ 読後のアドバイスをお願いしているが、未だに連絡がない。
- ・第 2 回は 2025 年を予定。

\* 今年は都市大生によるコンサートはお休み（エレクトーン・アカペラは済み）

以 上

2025.03.30 (日) 現在

## 川崎支部 収支報告書 (2024.04.01~2025.03.31)

(Unit: 円)

NO.	項 目	日 付	区 分	収入金額	支出金額	差 額	Remarks
1	校友会本部からの支援費(2024年分)	2024.06.05	支援費	30,000	0	30,000	横浜銀行
2	世田谷キャンパス学事課へのお菓子	2024.05.14	幹事会	0	1,209	-1,209	東急Food Show
3	コピー代 (第1回幹事会の説明資料)						
	白黒 4枚 x 6部x10円 = 240円	2024.05.24	幹事会	0	240	-240	ファミリーマート他
	カラー 7枚 x 6部x50円 = 2100円	2024.05.24	幹事会	0	2,100	-2,100	ファミリーマート他
4	日吉台地下防空壕見学会の支援費	2024.05.25	見学会	0	7,000	-7,000	地下壕保存会
5	第1回幹事会懇親会代	2024.05.25	幹事会	15,000	14,971	29	溝の口十字屋
6	コピー代 (第2回幹事会の説明資料)						
	白黒 4枚 x 8部x10円 = 320円	2024.06.14	幹事会	0	320	-320	ファミリーマート他
	カラー 18枚 x 13部x50円 = 11700円 (ちらし)	2024.06.14	幹事会	0	11,700	-11,700	ファミリーマート他
7	自由が丘クラブへのお菓子	2024.06.15	講演会	0	1,005	-1,005	モーツアルト自由が丘
8	お茶代 (講演会参加者)	2024.06.15	講演会	0	1,528	-1,528	ローソンLTF自由が丘店
9	第25回講演会講師料	2024.06.15	講演会	0	10,000	-10,000	
10	第2回幹事会懇親会代	2024.06.15	幹事会	30,000	30,000	0	自由が丘
11	自由が丘クラブへのお菓子	2024.06.29	渉外	0	1,045	-1,045	モーツアルト自由が丘
12	川崎市臨海部国際戦略本部へのお菓子	2024.07.04	見学会	0	3,260	-3,260	東急百貨店
13	意見交換会	2024.07.05	見学会	24,500	23,545	955	東急百貨店
14	第26回講演会録画ビデオレンタル	2024.08.15	講演会	0	4,300	-4,300	
15	第26回講演会講師料	2024.08.15	講演会	0	10,000	-10,000	
16	コピー代 (第4回幹事会の説明資料)	2024.09.27	幹事会	0	4,160	-4,160	ファミリーマート他
	白黒 7枚 x 8部x10円 = 560円						
	カラー 9枚 x 8部x50円 = 3600円						
17	支援費 (3/2の講演会1万円+3/23のお花見11名で1.1万円+6/15の講演会1万円+日吉防空壕9名で9,000円)	2024.10.01	支援費	40,000	0	40,000	
18	支援費 (中間総会 - お祝い3万円、懇親会男性4名2万円+女性3名9,000円)	2024.10.17	支援費	59,000	0	59,000	







NO.	項 目	日 付	区 分	収入金額	支出金額	差 額	Remarks
	現在、下記は個人負担で運営						
	①校友会本部・事務局・他支部・川崎支部役員等、運営に係る交通費や通信費（携帯・FAX・インターネット代等）						
	②幹事会や運営に係る打合せ時の飲食代や交通費						
	③他支部や関係者との情報交換会における交通費や飲食代						
	④他支部のへの行事参加時の交通費や飲食代（交通費は役員以外）						
	⑤運営に係るパソコン・什器の使用料・電気代・水道代・ガス代・借室料						
	⑥川崎支部便り（毎月）原稿作成時の現地交通費・地図等の図書代・プリンターインク代・コピー用紙・ファイル代等（精算費用や項目は、担当者の判断による）						

## 監査報告書

校友会 川崎支部

支部長 山岸一雄 殿

令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日迄)の支部活動費一覧及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

以上

令和7年3月31日

川崎支部

監査役 岸野 哲 印



2025年03月30日

## 川崎支部運営方針と活動案（2025年04月～2026年03月）

川崎支部 支部長 山岸一雄

**【川崎支部方針】** 当たり前のことを、馬鹿にしないで、当たり前に行う。  
正しいことを正しく行う。  
・横浜支部＋神奈川・湘南支部＋東京支部との相互の行事参加による交流  
（校友会オンラインでの配布を、継続して申請中—今年こそ実施願う）

1. 役員構成： 別添え役割分担表を参照
2. 基本運営： **（川崎支部活動者の獲得＋川崎支部 HP 閲覧者の増加）**  
**若手役員のワークショップの提案を反映—マンネリ化打破と実験企画**
3. 行事及び予算案（校友会本部からの支援金は3万円/年だが、活動した金額の配布が必要—活動していない支部との同一金額は不合理）
  - ① 幹事会：2025.06.21（土）、2025.08.02（土）、2025.10.04（土）、2026.01.17（土）、2026.03.28（土）（計5回）  
会議費：4.0万円/年（内訳：5回/年×8人×1,000円/人・回）  
新年会：2026.01.17（土）  
懇親会：1.2万円/年（内訳：1回/年×12人×1,000円/人・回）
  - ② 中間総会：2025.10.18（土）（横浜キャンパス）  
総会開催費：6万円（内訳：1回×30人×2,000円/人・回）
  - ③ 講演会：第29回 2025.06.21（土）（奥沢地誌保存会 染野代表）  
第30回 2025.08.02（土）頃（茨城大学 遠藤教授）（内諾済み）（計2回）
    - ・2022年度 JIA 日本建築大賞を受賞（大阪中之島美術館）
    - ・遠藤克彦（えんどう・かつひこ）：建築家、茨城大学理工学部教授  
1970年、横浜市生まれ。1995年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。同年、博士課程進学。  
1997年に遠藤建築研究所を設立。薄謝：2.9万円（内訳：2回×10,000円/人・回）＋お茶代 9,000円
  - ④ 親子で遊ぼう！シリーズ（第3回）：横浜崎陽軒工場（予定）2025.11.22（土）  
（川崎支部から1,000円を補助/家族）  
補助費：1.8万円（内訳：15人×1,000円/人・回）＋お茶・ジュース代 3,000円

- ⑤ 美味しいお茶とケーキで交流会（川崎支部会員の意見を聞く会）（第3回）：  
2026.02.14（土）（川崎支部から1,000円を補助/人）  
補助費：1.5万円（内訳：15人×1,000円/人・回）
- ⑥ 第3回 第九陸軍技術研究所（登戸研究所）（負の遺産）（**実験企画**）：2025.05.10（土）  
（1,000円を補助/人）（現地事前調査済み）  
・秘密戦兵器・資材を研究・開発。1950年代に登戸研究所跡地の一部を明治大学が購入  
開催費：2万円（保存会への参加費支払い（20人×1,000円/人））
- ⑦ 研究室を探検しよう！（**実験企画**）：2025.10.18（土）（予定）  
開催費：1.0万円（研究室へのお土産（5,000円×2回））
- ⑧ お花見：2026.03.28（土）  
開催費：4万円（お弁当、飲み物、お礼等（20人×2,000円/人））
- ⑨ 川崎支部便り（毎月HPに投稿）  
書籍・現地調査交通費・プリンターインク代等：3.6万円（12月×3,000円/月）  
（今までは執筆者が毎月負担していた）

予算合計 ①～⑩（2025年度（案））：28万円/年 > 3万円（校友会本部から）

\* 校友会本部への提案（川崎支部役員＋各行事で獲得した川崎支部会員からの意見と提案）

- ① 松村前校友会本部の様な、上から指導する目線が減少しつつある。  
現校友会本部は「地方支部へ寄り添う」を進めていると思うが、実行されているのかが感じにくい。
- ② 支援費用の精算・振込時期の整備  
⇒ 費用立替者の負担軽減のために、行事報告書提出から2か月以内の精算・振込へ（精算時期は5～6回程度/年へ）。  
・2021年：6か月×2（2回/年） ・2022年：4か月×3（3回/年）  
・2023年、2024年：6か月+3か月×2（3回/年）
- ③ 校友会本部の各役員からの随筆リレーの開始  
⇒ 校友会本部役員と各地方支部との距離を圧縮し、親しみを持てる様にする。校友会本部HPに2月に1回で、随筆（A-4 400字程度）を掲載する。 ⇒ 川崎支部便り（毎月川崎支部HPで発行）では、2022年6



- 月号から川崎支部幹事の伝えたいこと、介護ヘルパーからの盲点紹介等を掲載し、好評である。
- ④ 活動実費の配布のルール化（現実に則した支援基準の見直し）。  
地方支部への支援金が活動の有無にかかわらず、同一3万円/年では川崎支部の運営が赤字になる。  
⇒ 数年前から松村前会長に提案を提出したので引継を完了していると思うが、活動に必要な金額の予算配分が必要（地方支部会員の高齢化、地方支部活動のお手伝い者の獲得には、行事の参加費用の無償が必要）。
- ⑤ 近隣支部への活動行事の情報の同時配信が必要（個人商店から脱却して、地方支部との連携へ）。  
⇒ 活動行事の情報を近隣支部（例：横浜支部＋神奈川・湘南支部＋東京支部）の各会員へ同時配信することで、地方支部相互の活動参加と活性化につながる。
- ⑥ 「全国支部の活動を紹介するポスト」を校友会 HP に追加する。全国支部長会議では、どの様な活動をして良いかがわからないとの意見があった（活性化の弱点）。  
⇒ 数年前から松村前会長に提案しているが、実現されていない。地方支部は担当の支部のみで活動するべきとの指導があったが、皆川会長の方針で地方支部の有機的なつながりを構築して頂きたい。
- ⑦ 校友会本体の収支の具体的な明細が分かりにくい。どの程度の無駄の圧縮をしているのか。  
⇒ 社外取締役の様に、常任幹事会に地方支部長を参画させる等。また、校友会本部役員の実際の業務（2～3項目/人）を具体的に開示し、校友会本部の運営費用の明細を含めた透明化の推進。

以 上

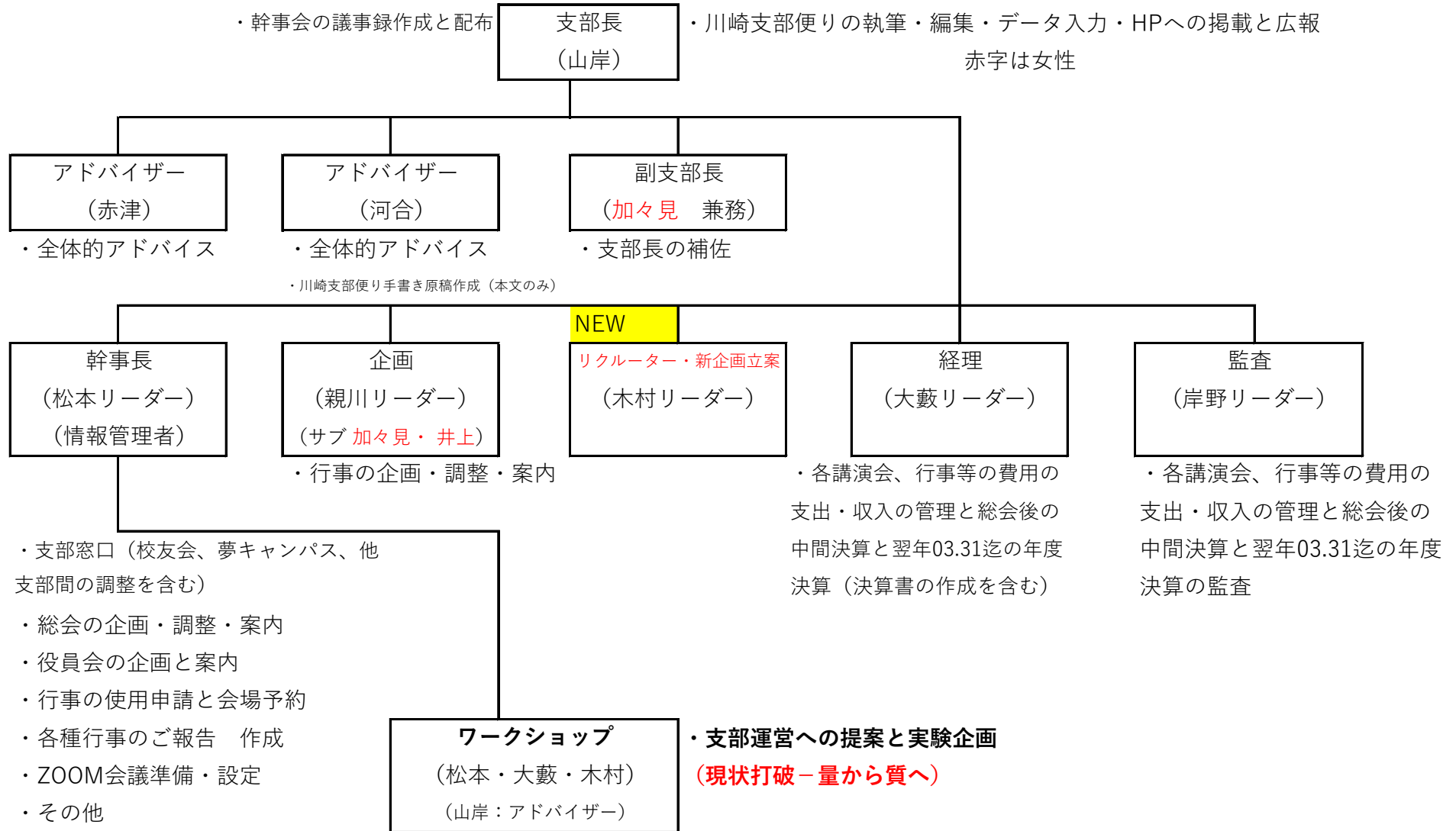
# 川崎支部 役割分担表 (2024.04.01～2026.03.31)

2025.03.30 (日)

- ・ 全体統括と運営
- ・ 幹事会の議事録作成と配布

- ・ 全国支部長会議の参加やブロック会議のフィードバック
- ・ 川崎支部便りの執筆・編集・データ入力・HPへの掲載と広報

赤字は女性



2025年03月30日

## 川崎支部 プライバシーポリシー (2025年)

東京都市大学校友会川崎支部（以下「川崎支部」という。）では、以下に述べる「個人情報保護方針」を定め、個人情報を厳正に取り扱うことをお知らせいたします。

### 1.個人情報の取得

川崎支部が皆様からご提供いただいた個人情報は、利用目的を明示した上で、その目的達成に必要な範囲内でのみ使用いたします。

### 2.個人情報の利用目的（個人情報を利用する業務の内容）

- (1)川崎支部の運営管理及び会員の親密な交流を図るために、運用・利用をする
- (2)川崎支部情報（総会、行事、活動報告、アンケート、その他）の発行及び配布
- (3)川崎支部ホームページの充実及びサービス向上
- (4)校友会ホームページの充実及びサービス向上
- (5)学科同窓会、地方支部、職場支部に対する支援・その他川崎支部の活動に関連、付随する業務

### 3.個人情報保護のための安全措置

川崎支部は、ご提供いただいた個人情報を厳正に管理し、不正なアクセス、紛失、改ざん、漏洩防止等に対する予防措置及び安全対策を講じ、安全管理の徹底を図ります。

### 4.個人情報の第三者への提供

川崎支部は、次の場合を除き、皆様からいただいた個人情報を第三者に提供することはありません。

- (1) 本支部の業務に必要不可欠の場合
- (2) 発送代行業者を通して各種案内・通知・依頼文等を発送する場合
- (3) 利用目的達成に必要な範囲内で共同利用する場合

### 5.川崎支部は、校友会の間で共同利用している個人情報に関する事項として、下記の共同利用を実施しています。

#### (1) 共同して利用される個人データの項目

- ・氏名、性別、生年月日、会員番号、所属支部、所属クラブ、勤務先情報（組織名称、部署名、役職名、所在地、電話番号、メールアドレス）、自宅情報（現住所、現住所の電話番号、携帯電話番号、メールアドレス）、入学年月、卒業年月、学籍番号、学科・専攻、所属研究室、校友会での役職、生死に関する情報、会員の相互連絡のために必要と判断する情報

(2) 共同して利用する者の範囲

- ・ 校友会

(3) 利用する者の利用目的

- ・ 各種案内・通知・依頼文等発送
- ・ 会員への連絡や問い合わせに対する回答

(4) 当該個人データの管理について責任を有する者の氏名または名称

- ・ 東京都市大学校友会川崎支部長 山岸一雄

6. 個人情報の開示、内容の訂正・追加・削除、及び利用停止について

ご提供いただいた個人情報が、ご本人と確認された方からの開示要請や内容の修正、または利用停止、削除を求められたときは、必要な確認を行った上で対応いたします。

7. Web サイトにおける扱い

本個人情報保護方針は、Web サイトを通じてご提供いただく個人情報についても適用します。

8. お問い合わせ先

個人情報の問い合わせ等については、下記まで書面等にてご連絡ください。

東京都市大学校友会川崎支部（幹事長：松本浩一）

〒216-0005 神奈川県川崎市宮前区土橋 4-2-16

TEL : 090-9363-6082

E-mail : matsu51@m06.itscom.net